令和6年度

労働安全衛生法第59条・同規則第36条に義務付けられた

# 『産業用ロボット特別教育』
# 講習会のご案内

## ー 産業用ロボットの教示と検査等の業務に係る特別教育 ー

産業用ロボットの教示・検査等に係る業務に従事する労働者全員に対して、事業者は労働安全衛生法第59条第3項に基づき、特別教育を行うことが法令で義務づけられています。

また、産業用ロボットに関する業務のうち、安全のための特別教育を必要とする業務としては、労働安全衛生規則第36条第31号、第32号において、「産業用ロボットの教示等の業務」及び「産業用ロボットの検査等の業務」が定められています。

産業用ロボットを導入される企業様、新人・新任社員様向けの教育として、ロボットSI検定を受検予定の方など、ロボットを使用される方は、是非、ご受講をご検討ください。

## 実技で使用するロボット機種(予定)

◆パナソニックコネクト株式会社
**パナソニックロボット G3 シリーズ(5 月期)**
**パナソニックロボット G4 シリーズ(1 月期)**

◆三菱電機株式会社 名古屋製作所
**三菱電機ロボット MELFA RV-2F-Q、MELFA RV-3SQ(7、9、11、3 月期)**

◆株式会社 TECHNO REACH
**ファナックロボット LRmate200iD_7L、LRmate200iB(12 月期)**

**主　催：**(公財)名古屋産業振興公社　　**共　催：**名古屋商工会議所

**協　賛：**中部金型技術振興会　(一社)愛知県溶接協会　(一社)日本ロボット工業会
中部塗装技術研究会　中部歯車懇話会　中部溶接振興会
中部エレクトロニクス振興会　(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会

ものづくり支援講座 検索
CLICK!

ものづくり支援講座

産業用ロボット特別教育講習会

## ○開催日程

講習日数　合計3日間（学科2日＋実技1日）

| 開催時期 | 実施日 | 学科教育(2日) | 実技教育(1日) |
|---|---|---|---|
| 5月期 | 令和6年5月14日（火）<br>～17日（金） | 14日（火）<br>15日（水） | 16日（木）<br>or<br>17日（金） |
| 7月期 | 令和6年7月9日（火）<br>～12日（金） | 9日（火）<br>10日（水） | 11日（木）<br>or<br>12日（金） |
| 9月期 | 令和6年9月3日（火）<br>～6日（金） | 3日（火）<br>4日（水） | 5日（木）<br>or<br>6日（金） |
| 11月期 | 令和6年11月5日（火）<br>～8日（金） | 5日（火）<br>6日（水） | 7日（木）<br>or<br>8日（金） |
| 12月期 | 令和6年12月3日（火）<br>～6日（金） | 3日（火）<br>4日（水） | 5日（木）<br>or<br>6日（金） |
| 1月期 | 令和7年1月21日（火）<br>～24日（金） | 21日（火）<br>22日（水） | 23日（木）<br>or<br>24日（金） |
| 3月期 | 令和7年3月4日（火）<br>～7日（金） | 4日（火）<br>5日（水） | 6日（木）<br>or<br>7日（金） |

## ○講習会内容（昼休憩、１時間を含みます。）

| | | 時間 | 科目 |
|---|---|---|---|
| 学科 | 1日目 | 9：10～14：10 | 産業用ロボットに関する知識<br>（4時間） |
| | | 14：15～16：45 | 教示等の作業に関する知識<br>（4時間） |
| | 2日目 | 9：10～10：40 | |
| | | 10：45～15：45 | 検査等の作業に関する知識<br>（4時間） |
| | | 15：50～16：50 | 労働安全衛生法、施工令等の関係法令<br>（1時間） |
| 実技 | 3日目 | 9：30～10：30 | 産業用ロボットの操作の方法<br>（1時間） |
| | | 10：30～12：30 | 産業用ロボットの教示等の作業の方法<br>（2時間） |
| | | 13：30～16：30 | 産業用ロボットの検査等の作業の方法<br>（3時間） |

◎実技教育を受講終了後に修了通知書及び修了証を交付いたします。

## 【交付通知書】見本

通知書（A4）：事業者に交付いたします。

**産業用ロボット業務に係わる特別教育修了通知書**

令和　　年　　月　　日

会社名　○○　御中

公益財団法人名古屋産業振興公社
理事長　○○　○○　印

下記の方は、労働安全衛生法第 59 条第３項の規定に基づき、当公社に係る所定の特別教育講習の課程を修了したことを証明します。
なお、この通知書は、特別教育を実施した事業主の保管用記録となりますので３年間保管して下さい。

（労働安全衛生規則第３８条）

記

1.　受講年月日　　学科教育：　　年　月　日（ ）、　月　日（ ）
　　実技教育：　　年　月　日（ ）

2.　受講科目及び時間数

| | | |
|---|---|---|
| ［学科教育］ | 関係法令 | １時間 |
| | 産業用ロボットに関する知識 | ４時間 |
| | 教示等の作業に関する知識 | ４時間 |
| | 検査等の作業に関する知識 | ４時間 |
| ［実技教育］ | 産業用ロボットの操作の方法 | １時間 |
| | 教示等の作業の方法 | ２時間 |
| | 検査等の作業の方法 | ３時間 |

3.　修了者氏名

| 受講番号 | 氏　名 | 生　年　月　日 |
|---|---|---|
| | | |

見本

## 【修了証】見本

表面

第　　号

**産業用ロボット特別教育課程修了証**

氏　名　○○ ○○

生年月日　　年　月　日

あなたは、労働安全衛生法第59条第3項に規定する産業用ロボットに関する作業者特別教育の教示・検査課程を　年　月　日に修了したことを証します。

令和　年　月　日

公益財団法人　名古屋産業振興公社　印

理 事 長　○ ○ ○ ○

見本

裏面

**履修科目・時間数**

学科教育

| | |
|---|---|
| 関係法令 | 1時間 |
| 産業用ロボットに関する知識 | 4時間 |
| 教示等の作業に関する知識 | 4時間 |
| 検査等の作業に関する知識 | 4時間 |

実技教育

| | |
|---|---|
| 産業用ロボットの操作の方法 | 1時間 |
| 教示等の作業の方法 | 2時間 |
| 検査等の作業の方法 | 3時間 |

見本

○受　講　料：賛助員（共催、協賛会員を含む）　１名　34,980円（テキスト含）
一　般　１名　40,480円（テキスト含）
【テキストは「産業用ロボットの安全必携」中央労働災害防止協会編（第４版）を使用予定です。テキスト持参の場合は下記の受講料になります。】
賛助員（共催、協賛会員を含む）　１名　33,000円（テキスト無）
一　般　１名　38,500円（テキスト無）

○申 込 方 法：申込書に記入し、ＦＡＸ、郵送又はＥメール添付でお申込みください。
（数日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数をおかけしますが、ご連絡をお願いいたします。）
受講料は請求書をお送りしますので、納入期日までにお振り込みください。
なお、手数料は振込み人でご負担願います。開講後のキャンセルは、受講料の払い戻しはいたしませんのでご了承ください。
◆開講の約2週間前に受講票および請求書をお送りします。
◆本研修中の事故につきましては、一切責任を負いません。
◎ホームページ（https://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/index.html）でも常時案内しております。Ｅメールでのお申込みもご利用ください。

○申 込 期 限：各月期の実施日の２週間前
◆申込人数が定員を越えている時は、申込期限前でもお断りする場合があります。

## 会 場 の ご 案 内

1.学科教育
名古屋市工業研究所・会議室
名古屋市熱田区六番三丁目４番41号　(TEL 052－654－1653)

2.実技教育
〔5月期､1月期〕
パナソニック コネクト(株)プロセスエンジニアリングセンター
愛知県長久手市熊田1607番地　(TEL 0561－63－1644)

〔7月期､9月期､11月期､3月期〕
三菱電機(株)名古屋製作所ＦＡコミュニケーションセンター(ＦＣＣ)
名古屋市東区矢田南五丁目１番14号　(TEL ㈹052－721－2111)

〔12月期〕
(株)ＴＥＣＨＮＯ ＲＥＡＣＨ
愛知県長久手市作田２丁目909番地　(TEL 0561－63－0261)

〔連絡先〕 公益財団法人　名古屋産業振興公社　ものづくり人材育成課
所在地　〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目４番41号（名古屋市工業研究所内）
電　話　（０５２）６５４－１６５３
ＦＡＸ　（０５２）６６１－０１５８
E-mail kenshu@nipc.or.jp

（公財）名古屋産業振興公社　ものづくり人材育成課　宛
FAX：052 - 661 - 0158　　E-mail：kenshu@nipc.or.jp

# 産業用ロボット特別教育（　月期）申込書

令和　　年　　月　　日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会社名<br>（ホームページ） | （URL：　　） | | |
| 所在地 | 〒 | | |
| 連絡先 | TEL | FAX | |
| （ふりがな）<br>受講者氏名 | | 生年月日 | |
| | | 昭和<br>平成 | 年　　月　　日 |
| ※受講者氏名・生年月日は、修了証及び通知書作成時の基となりますので正確にご記入ください。 | | | |
| 所属部課 | | | |
| 事務連絡者連絡先<br>（上記会社所在地と異なる場合記入） | 〒 | | |
| （ふりがな）<br>事務連絡者氏名 | | 所属部課 | |
| | TEL | FAX | |
| | E-mail | | |

所属されている団体名の□欄にチェックを付けてください。（複数可）
※所属団体については、御社にてご確認下さい。ご記入のない場合は、一般企業としてお取り扱いいたします。

主　催：□（公財）名古屋産業振興公社　　共　催：□名古屋商工会議所
協　賛：□中部金型技術振興会　□（一社）愛知県溶接協会　□（一社）日本ロボット工業会
□中部塗装技術研究会　□中部歯車懇話会　□中部溶接振興会
□中部エレクトロニクス振興会　□（一社）日本ロボットシステムインテグレータ協会

| 受講料（税込）<br>※受験料、テキスト代は、変更する場合があります。 | 賛助員企業（共催・協賛会員を含む） | 一般企業 |
|---|---|---|
| | □テキスト持参しない　３４，９８０円<br>□テキスト持参　３３，０００円 | □テキスト持参しない　４０，４８０円<br>□テキスト持参　３８，５００円 |
| 使用テキスト | 「産業用ロボットの安全必携」中央労働災害防止協会編（第４版） | |

（複数名お申込みの場合は、この用紙をコピーしてください。）

◆募集締切後、受講料の請求書をお送りしますので、開講日前日までにお振込をご予定ください。
◆ご記入いただきました個人情報は、受講者への連絡や当公社の開催する研修の案内など研修の円滑な運営に必要な範囲内に限り、使用させていただきます。

この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。